



東北学院大学

LIFE LIGHT LOVE

New Faculty

新学部学科ガイド

Guide Book

- 地域総合学部
地域コミュニティ学科
政策デザイン学科
- 情報学部
データサイエンス学科
- 人間科学部
心理行動科学科
- 国際学部
国際教養学科



東北学院大学

大学ホームページ



新学部学科



〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目 3-1
<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp>

2023年4月 東北学院大学の 学びが変わります。

これまで積み上げてきた東北学院大学の教養教育と専門科目。

時代のニーズと社会の未来を見据えて

4つの学部 5つの学科

を新設しました。

新たに加わる学部・学科



CONTENTS

東北学院大学の教養教育	03
地域総合学部	05
└ 地域コミュニティ学科	07
└ 政策デザイン学科	09
情報学部	11
└ データサイエンス学科	13
人間科学部	15
└ 心理行動科学科	17
国際学部	19
└ 国際教養学科	21
学部・学科一覧	23
都市型キャンパス誕生	25

教養型私立総合大学としてのさらなる高みへ

2023年、東北学院大学の教養教育が進化します

2023年度の新学期設置・キャンパス移転と同時に、東北学院大学では教養教育の新たなカリキュラムがスタートします。1886年の仙台神学校の開設以来、建学の精神である「福音主義キリスト教に基づく個人の尊厳の重視と人格の完成」のもと、本学は教養教育を重視してきました。この伝統に立脚し、情報化、国際化する社会の中で求められる能力を養成するため、文系・理系、学部・学科を問わず、すべての東北学院大学生に開かれた新たな全学共通科目を開講します。

「TGベーシック」の進化

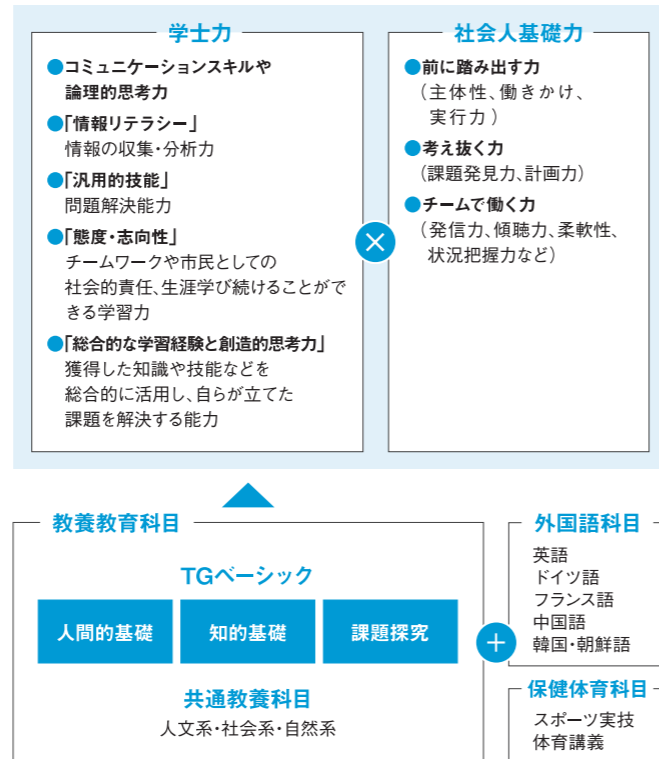
本学の特色である「TGベーシック」は、教養教育の基盤です。2013年度から「TGベーシック」科目を導入し、教養型私立総合大学としての礎を強固なものとしてきました。全学部の学生が本学で学んだ「証」として身につけておくべき幅広い知識と技能であり、本学卒業生に対する社会からの高い評価にもつながっています。

その「TGベーシック」を2023年度から一部改訂し、激変する社会により一層求められる「学士力」や「社会人基礎力」を身につけていきます。「学士力」はコミュニケーションスキルや論理的思考力、情報リテラシー、問題解決能力などを指し、「社会人基礎力」は主体性や実行力、課題発見力、発信力、柔軟性などを指します。社会が複雑化・高度化する中で、在学中にこれらの能力の土台を教養する必要性が高まっています。

例えば、「人間的基礎」科目群の『よき社会生活のためにA・B・C』では学問的な考察ではなく、よりよい社会生活、健やかな学生生活を送るために必要な知識を身につけます。「知的基礎」科目群の『情報リテラシー』は全学必修とし、社会に出てから必要とされるAI・データサイエンスの知識と技能を習得。また、新設された「課題探究」科目群の『課題探究演習』では学生自らがテーマ設定し、調査を行い、発表・ディベートを行うことで、課題発見能力と問題解決能力が培われると考えています。

「共通教養科目」で視野を広げる

1年次に履修する共通教養科目では、所属する学部の専門課程以外の領域の基礎を学ぶことができます。人文系・社会系・自然系の3つの系統の専門基礎の学びを通して学問的な視野を広げることで、専門科目のみならず、社会に出てからも物事により深く多角的で高度なアプローチを行う能力を育成します。さらに、従来の歴史学、民俗学、文学、経済学、社会学の枠に捉われることなくグローバル化や社会的価値観の変化に伴い、『言語論』『ジェンダー論』など新たな科目も導入します。



「外国語科目」でグローバル化に対応

「TGベーシック」とともに、これまで本学の教養教育の中核とされてきたのが「英語教育」です。グローバル化が進展する中、戦後に開設された東北学院専門学校の英文科の伝統を受け継ぐ本学では、質の高い英語教育を実施してきました。この英語教育センターを2023年度から「外国語教育センター」へと発展させ、英語のほか、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国朝鮮語を学ぶ学生たちを広くサポートします。英語が苦手な学生は、外国語科目『ベーシック英語』や、英語学習サポートシステム「えいごりらうんじ」で英語基礎力を身につけることができます。一方、いずれの外国語にも3年次に「ⅢA・ⅢB」を用意し、より高度な学びを提供。すべての学生の語学力を伸ばして社会生活で生かせるよう、育成する環境を整えます。

大学共通のカリキュラム(教養教育科目・外国語科目・保健体育科目・留学科目)

<特色あるカリキュラム>

東北学院大学のキリスト教教育

「キリスト教による人格教育」を基礎とする東北学院大学を象徴するカリキュラムです。

①キリスト教の歴史と思想

キリスト教の歴史の概略と、キリスト教の基本的な考え方を学びます。キリスト教に生きた先人たちの考え方・生き方から学んで、よく生きようとする態度を身につけます。

②キリスト教教学A・B・C・D

キリスト教の倫理、諸宗教との関係、美術や音楽などの芸術・文化を通じて、現代社会の様々な問題に対する対応策をキリスト教の視点から考えます。

③東北学院史の探究

仙台神学校時代から今日に至るまで、東北学院が社会の中で果たしてきた役割や実践してきた教育を学び、本学で学ぶことの意義について理解します。

		1年次	2年次	3年次
TGベーシック	人間的基礎	聖書を学ぶ キリスト教の歴史と思想 ① よき社会生活のためにA(法律) よき社会生活のためにB(福祉) よき社会生活のためにC(健康) ④	共生社会と倫理 科学技術社会と倫理	キリスト教教学A キリスト教教学B キリスト教教学C キリスト教教学D ②
	知的基礎	リーディング&ライティング クリティカルシンキング ⑤ 情報リテラシー ⑦ 統計的思考の基礎 科学的思考の基礎		
	課題探究	キャリア形成の探究 ⑧ 地域ボランティア活動の探究 課題探究演習 ⑨	データ活用による研究 地域課題の探究	東北学院史の探究 ③
教養教育科目	人文系	哲学 芸術論 文化の歴史 音楽 倫理学 文学 歴史学 文化人類学 言語論		
	共通教養科目			
	社会系	心理学 社会学 経営学 経済学 法学 日本国憲法 現代の政治 地理学 社会福祉論 ジェンダー論 東北地域論		
	自然系	数理解の科学 記号論理学 生命の科学 環境の科学 自然の科学 先端科学と技術 AI社会の基礎		
外国語科目	第1類	英語ⅠA・ⅠB	英語ⅡA・ⅡB	
	第2類	ドイツ語ⅠA・ⅠB フランス語ⅠA・ⅠB 中国語ⅠA・ⅠB 韓国・朝鮮語ⅠA・ⅠB	ドイツ語ⅡA・ⅡB フランス語ⅡA・ⅡB 中国語ⅡA・ⅡB 韓国・朝鮮語ⅡA・ⅡB ドイツ語コミュニケーションA・B フランス語コミュニケーションA・B 中国語コミュニケーションA・B 韓国・朝鮮語コミュニケーションA・B	ドイツ語ⅢA・ⅢB フランス語ⅢA・ⅢB 中国語ⅢA・ⅢB 韓国・朝鮮語ⅢA・ⅢB ⑩
	第3類	ベーシック英語 ⑩ 英語コミュニケーション		英語ⅢA・ⅢB
保健体育科目		スポーツ実技A スポーツ実技B 体育講義		
留学科目		海外研究B 海外研究C	海外研究A	

※掲載のカリキュラムは2023年度入学生から適用が予定されていますが、共通教養科目については学科により一部異なります。

④よき社会生活のためにA・B・C

学問的な考察でなく、学生一人ひとりがよりよい社会生活や健やかな学生生活を送るために必要な知識の習得をめざす科目。法律、福祉、健康の分野を通し、身近な法律に関わる理解、年金への認識、健康に関する幅広い知識などを深めます。

⑤リーディング&ライティング

読解作文や研究発表の技法など、知的基礎を磨き上げていく科目です。グローバル化する社会の中で活躍できる人材の育成をめざし、社会人としての資質を高めるために、基本的な読解力や文章作成能力などを身につけます。

⑥クリティカルシンキング

学習・研究活動、レポート作成、プレゼンテーションなどにおける基礎的スキルを身につけるための科目。特に他人によってなされた推論を理解・分析し、評価するトレーニングを行うことで、論理的思考のスキルアップを図ります。

⑦情報リテラシー

情報活用能力を育成するための科目。入学後のペーパーレス化への対応や、ビジネスシーンに欠かせないデータサイエンスの知識と技能を習得します。全学部の必修科目とし、ワードやエクセルなどパソコンの基本操作からスタートします。

⑧キャリア形成の探究

様々な情報や社会人の生き方を通じて働くこと・生きること・学ぶことの意味を考えます。自分の現在地を知り、今後進むべき道を探究するための方法論を知り、学生自身の価値判断の「ものさし」を得るための思考を学びます。

⑨課題探究演習

様々な分野から設定した研究テーマを通し、課題発見能力や問題解決能力を養う目的として設定された新たなカリキュラム。人文・社会・自然という、従来の教養科目の枠組みに捉われず、「TGベーシック」の考えをベースに多角的に学んでいきます。

⑩ベーシック英語

英語の基礎固めのための科目です。広く学生が本学での授業を円滑に受講し、社会で求められる英語力が定着するよう、英語の4技能「話す」「聞く」「書く」「読む」を中心にベースアップを図ります。

⑪ドイツ語ⅢA・ⅢB/フランス語ⅢA・ⅢB/中国語ⅢA・ⅢB/韓国・朝鮮語ⅢA・ⅢB/英語ⅢA・ⅢB

国際社会で求められる高度な語学力を身につけて国際的視野を磨きます。各外国語科目において、高水準の読解力やコミュニケーション力を習得します。

地域総合学部

地域コミュニティ学科

政策デザイン学科

「知の杜」で学び、つながり、
そのめぐみで地域社会の未来を育む。

学部ポリシー



理念・目的

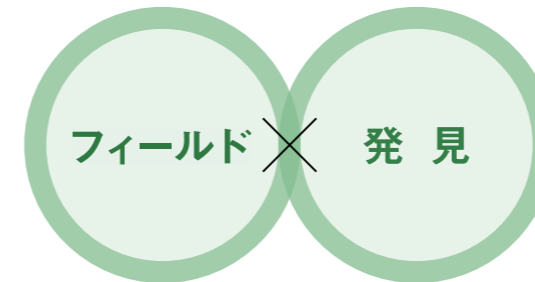
キリスト教精神と幅広い教養教育を基礎に、
地域コミュニティ学科と政策デザイン学科において、
グローバルな視野を持った、
よりよい地域をつくる人材を育成する。

教育
目標

1. 「よりよい地域とは何か」という課題に対して、深く考えることのできる能力の育成。
2. 「よりよい地域」の実現のため、さまざまな立場の者と協働できる能力の育成。
3. 現実の地域のあり方を分析・理解し、自らが主体となって地域の課題を解決できる能力の育成。

地域コミュニティ学科

入学定員：150名



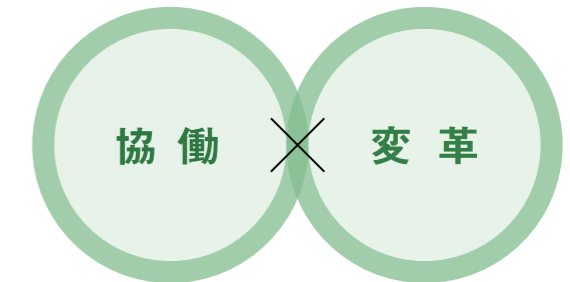
地域に学び、
地域の未来を構想する

よりよい地域生活を実現するためには、地域で暮らす人々が、人と自然との関係、人と人との関係においてそれぞれ良好な関わりを保持するとともに、生涯にわたって健やかであることが重要です。地域には自然や産業、教育や福祉といった要素が、相互に密接に関連しています。本学科では、地域を構成するこれらの多様な要素について学び、多角的な視点から地域の課題にアプローチする能力と、地域という現場で地域住民の視点から物事を考える基本姿勢を養うことができます。はじめは仲間とのグループワークを中心に、そして卒業までには、自分自身の力で現場に何度も足を運んでデータを収集し、分析と考察を行うことができます。フィールドワークは新しい発見の連続です。大学の学びと現場での学びの両面から、地域の未来を構想する。これが本学科の魅力です。



政策デザイン学科

入学定員：145名



公・共・私の連携で地域を学び、
課題解決をめざす

私たちは様々な「社会」に属して生きています。そして、それぞれの社会にはルールがあります。ただ、そのルールの中には今の時代には合っていないものや合理性を欠くものもあります。「これっておかしい？」日々の生活やニュースなどでこのように感じたことのある人は少なくないはずですが、でも、何もしなかったら何も変わりません。

問題はどこにあって、なぜそのような状況になったのか、そして、その状況を改善するためにはどこに働きかけ、どのように人と協働していく必要があるのか、こうしたことを考え行動に移せば、不可能だと思えることも可能になります。本学科では、公・共・私の連携を重視し、幅広い分野の知識の習得だけでなく、多彩な実習科目をとおして課題解決能力を高めることができます。私たちと一緒に「よりよい社会」の実現に向けた学びを深めてみませんか。

福島県内の被災地での緑化活動と交流



専門教育の特徴

最初に3つの領域「社会産業領域」「健康福祉領域」「人と自然領域」の全体を概観し、その後、学生各自が最も関心を持った分野の学びを深めていきます。

1年次には、基礎論や基礎実習による体験的なフィールドワークを通して、4年間の学びに必要な基本的な知識とスキルを身につけます。2年次には専門的な知識を身につける講義を履修するとともに、実習科目を通して、より本格的な地域調査の技法を学びます。3年次には専門

性の高い講義科目で興味のある分野についての知識を深め、「地域コミュニティ学演習Ⅰ・Ⅱ」において地域の課題を分析するための実践的な能力を養います。そして、4年次には、4年間の学びの集大成として自ら地域に関する課題を設定し、必修科目である「総合研究Ⅰ・Ⅱ」に取り組めます。海外に関心のある人は「海外地域実習」、GIS(地理情報システム)のスキルを高めたい人は「GIS実習」というように、それぞれの興味関心に応じて学びを深めることも可能です。

専門教育カリキュラム表

●…[必修]

専門 基盤科目	社会と産業基礎論● 健康と福祉基礎論● 人と自然基礎論●	基礎コンピュータ● 市民活動論 地域生活論	地域と自然 地理学要説 地誌学要説	SDGs概論 地域データ分析法 共同体と市民社会	地域コミュニティ学演習Ⅰ● 地域コミュニティ学演習Ⅱ● 総合研究Ⅰ●	総合研究Ⅱ●
領域 専門科目	領社会 科産業	都市と農山村の地理学 経済地理学	地域資源保全論 地域と教育の歴史	地域システム論 地域社会論	地域政策論 地域文化論	
	領健康 科福祉	地域福祉論 生涯学習概論Ⅰ	生涯学習概論Ⅱ 社会コミュニケーション論	地域と教育支援 NPO論	福祉社会論 教育と社会	
	領人 域と自然	気候学 地形学	生態学 環境社会学	環境マネジメント 地域防災科学	SDGsとシティズンシップ論	
実習科目	地域コミュニティ学基礎実習 地域コミュニティ学発展実習	測量学実習 GIS実習	海外地域実習			
専門 関連科目	日本史概説 外国史概説	民俗学概論Ⅰ 民俗学概論Ⅱ	測量学			

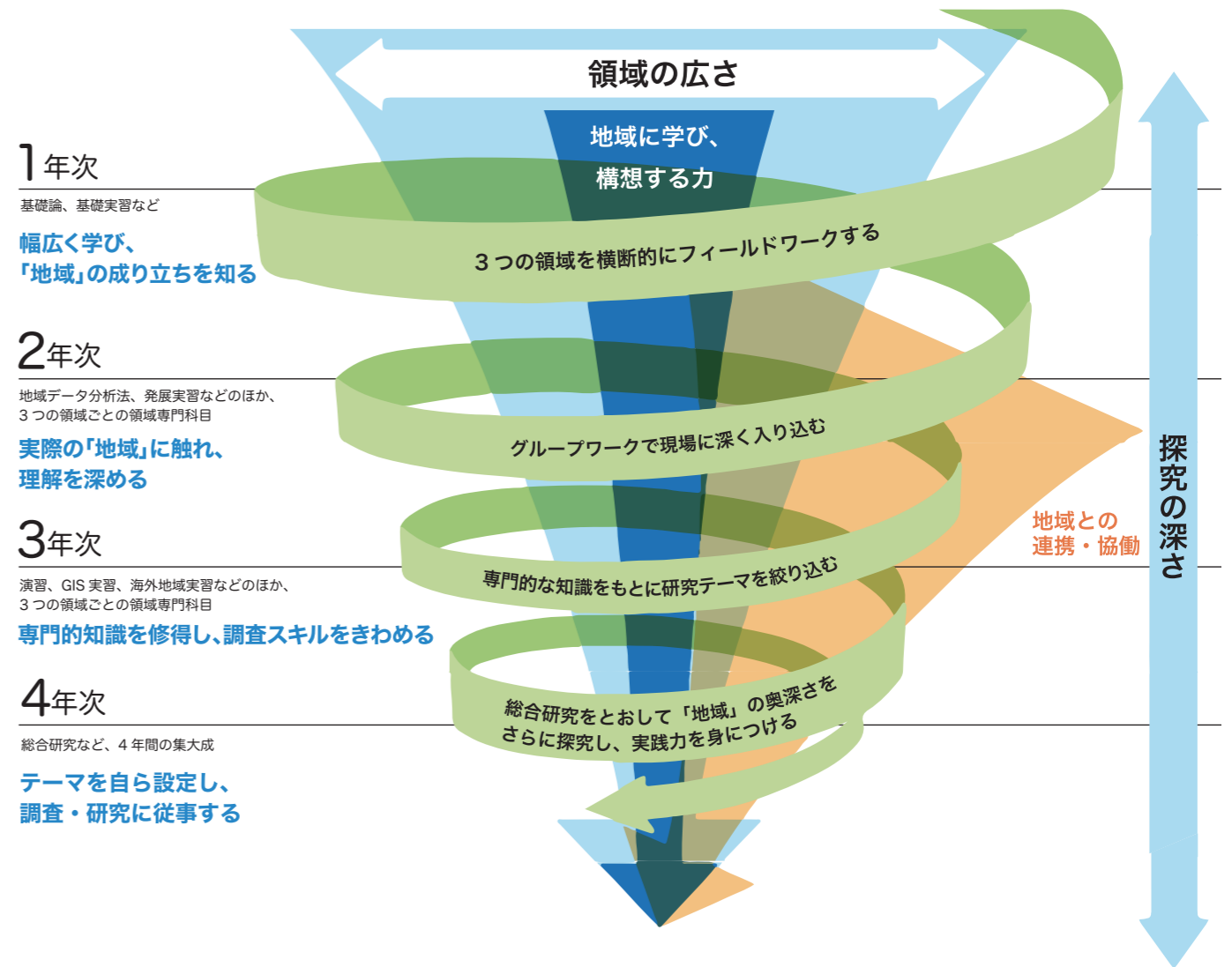
研究領域の紹介

本学科では多様な要素から成り立つ地域を深く理解すること、そして、フィールドワークを通じて現場に学び、地域住民の視点から地域の現状と課題を把握できるようになることを大切にしています。このために、多様な要素から成り立つ地域コミュニティを「社会と産業」「健康と福祉」「人と自然」という3つの視点から理解していきます。

- 社会と産業** 沿岸のまちや農村のなりたち、商店街や地域産業の活性化、人々の社会生活の課題に目を向け、地域の特性とそこで暮らす人々の関係について学びます。
- 健康と福祉** 住民の健康づくり、子どもから高齢者まで生涯をつうじた学びのあり方、地域福祉の課題、すべての人にやさしい街づくりなど、地域を支える健康や福祉のあり方を学びます。
- 人と自然** 地域や地球の自然環境のなりたち、保全・保護、自然災害への備え、そして持続可能な社会の実現に向けた市民性の育成など、自然と人との関わりを学びます。



カリキュラムモデル



取得可能な免許と資格

- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)
- 高等学校教諭一種免許状(公民)
- 社会教育主事(社会教育士)
- 測量士補
- 地域調査士
- GIS学術士

想定される卒業後の進路

- 公務員
- 教員
- 金融・保険業
- 地域コンサルタント業
- 地図作成業
- 測量業
- NPO法人 など

専門教育の特徴

本学科では、政治学・経済学・社会学を学問的基盤としつつ、地域の課題を解決し、よりよい社会をつくるための〈政策提案力〉と〈協働する力〉を育む学びを提供します。人口減少・少子高齢化が進む現代、よりよい地域社会をつくるための「政策」は、国や地方自治体に任せておけばよいというものではありません。行政だけでなく、企業・NPO法人などの事業体や、地域で暮らす人びとの参画と連携が不可欠です（公・共・私の連携）。

本学科の学びは、こうした考え方のもと、「公共行政」「経済産業」「市民社会」の3領域からなる領域専門科目を中心に構成されています。学科教員の専門分野は幅広く（先に挙げたほか社会福祉学・経営学・文化人類学の教員がいます）、多角的アプローチで学びます。

1年次は少人数ゼミや入門的な科目で学びの基礎を固めます。2・3年次には国内外での学外実習に参加し学びを深めます。3・4年次では、より専門的なゼミに入り自分の研究テーマを探究します。

専門教育カリキュラム表

●…[必修]

専門 基盤科目	SDGs概論●	経済学Ⅱ	政治経済学Ⅰ	政策形成論	福祉国家論	公共哲学Ⅱ	企業倫理Ⅱ	共同体と市民社会
	経済学Ⅰ	公共経営論	政治経済学Ⅱ	政策評価論	公共哲学Ⅰ	企業倫理Ⅰ	地域社会論	
領域 専門科目	公共行政	社会保障論	政治学入門	地方財政論	社会福祉原論	環境政策論	公共政策分析	地方自治論
	経済産業	財政入門	社会保険論	格差社会論	労働政策論	公的扶助論	福祉政策と地域	行政学
市民社会	地域産業論	グローバル時代の労働問題入門	地域企業経営論	国際貿易論	地域金融論	社会と開発	日本経済論	地域政策論
	金融入門	地域経済データ分析	加齢経済論Ⅰ	加齢経済論Ⅱ	地域観光論	労働経済論	日本産業論	東北開発論
演習・実習・ 特殊科目	現代社会問題論	災害社会論	ジェンダーと政策	災害ボランティア・NPO論	地域防災・減災論	障害学		
	日常生活とジェンダー	多文化共生論	人権政策論	シティズンシップ論	復興まちづくり論	災害とマイノリティ		
基礎演習●	演習Ⅱ	政策デザイン実習Ⅱ	特殊講義					
演習Ⅰ	政策デザイン実習Ⅰ	地域プロジェクト実習	卒業研究●					
専門 関連科目	憲法Ⅰ	民法総論	労働法	家族法				
	憲法Ⅱ	行政法総論	商法	社会保障法				

充実した実習型授業

政策デザイン学科では、実際の社会の多様性・複雑さを知るとともに、課題解決に取り組む先人達の考え方や実践に触れるため、多様な実習型授業を設けています。

実習は、理論学習を補強すると同時に、社会問題に対する「共感力」を

高め、一般論を超えた理解力・探究力を養います。さらにそうした知見に基づき、自治体や企業、NPOなどと協働して課題解決に取り組む「実践」の機会も用意しています。社会のために実力を発揮できる人材を育てるために、私たちは実習を大切にしています。

特色ある授業

<h3>SDGs概論</h3> <p>近年「SDGs」という言葉をよく聞きます。この授業では、SDGsの表面的な理解ではなく、その背景とその具体的内容について、開発概念のパラダイムシフトの過程から考察してSDGsのフレームワークを整理します。</p>	<h3>ジェンダーと政策</h3> <p>ジェンダー問題の解決には、様々な政策的手段が不可欠です。この授業では、ジェンダー・セクシュアリティに関する問題を解決するための政策について国内の歴史と国内外の状況を学ぶことで、政策を考えるための視点を身につけます。</p>	<h3>格差社会論</h3> <p>「一億総中流」と言われた日本。この授業では所得格差の現状や、雇用格差、健康格差などについて学ぶとともに、格差を是正するための取り組みについても学びます。アメリカなど、諸外国の格差にも目を向けます。</p>	<h3>地域経済データ分析</h3> <p>近年、科学的根拠（エビデンス）に基づいて政策を立案しようとする動きが広がっています。この授業では地域の現状、課題、将来、政策効果を「見える化」することで、地域課題の有効な解決策を提案できる力を身につけます。</p>
---	--	--	---

カリキュラムモデル

3・4
年次

主体的に探究する
学びの集大成

演習Ⅰ・Ⅱ
(3・4年次)

卒業研究
(4年次)

行政(国・地方政府)の視点から、
共に生きるための政策を考える

格差社会論/社会保障論/社会保険論/地方財政論/
社会福祉原論/労働政策論/公的扶助論など

社会経済システム全体との関係から
地域社会をとらえる

地域経済データ分析/地域企業経営論/地域観光論/
社会と開発/労働経済論など

公共行政
領域

経済産業
領域

政策
デザイン

市民社会
領域

地域で暮らす人々の多様性と、現実の社会問題について学ぶ

ジェンダーと政策/災害社会論/多文化共生論/シティズンシップ論/災害ボランティア・NPO論/人権政策論/
地域防災・減災論/復興まちづくり論/障害学/災害とマイノリティなど

2・3
年次

出会う・体験する・
協働する

政策デザイン実習Ⅰ・Ⅱ

地域プロジェクト実習

- 被災地で活動するNPO法人
- 児童館
- 特別養護老人ホーム
- 多文化共生
- 差別問題の現場
- 海外実習

地元企業や地方自治体と連携した課題
解決型プロジェクト

1・2
年次

専門の基礎を固める
学びのスキルを身につける

基礎演習
(少人数ゼミ)

SDGs概論/経済学Ⅰ・Ⅱ/公共経営論/政治経済学Ⅰ・Ⅱ/
政策形成論/政策評価論/福祉国家論/公共哲学Ⅰ・Ⅱなど

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 高等学校教諭一種免許状(公民)
- 社会福祉主事任用資格

学科の学びを通して公務員試験(行政職)の
専門科目の多くを学ぶことができます。

想定される卒業後の進路

- 公務員
- 金融・保険業
- サービス業
- その他の地域企業
- 教員
- 公企業(電力・ガス)
- 社会福祉法人
- NPO法人 など

情報学部

データサイエンス学科

情報を活かし、
新たな時代を創り出す。

学部ポリシー



理念・目的

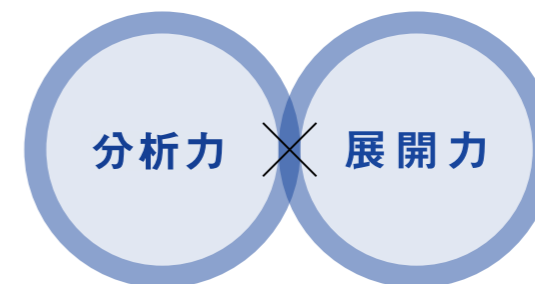
情報科学、数理科学、社会科学を包括する学びを通じて、人間の社会活動によって生み出される情報を理解する能力を育み、情報活用に基づいた社会の課題解決や新たな社会的価値の創出に貢献する人材を育成する。

教育
目標

1. 高い理想を持ち社会に貢献しようとする人材を育成する。
2. 情報を通じて社会を理解しようとする旺盛な知的好奇心を持たせる。
3. 社会で生み出される情報を活用し、新たな価値を創造する能力を修得させる。
4. 技術と社会の激しい変化に追いつき対応できる能力を身につけさせる。
5. 社会に潜在する課題を発見し、文系・理系の双方の知識を用いて実践的に解決できる能力を養う。

データサイエンス学科

入学定員：190名

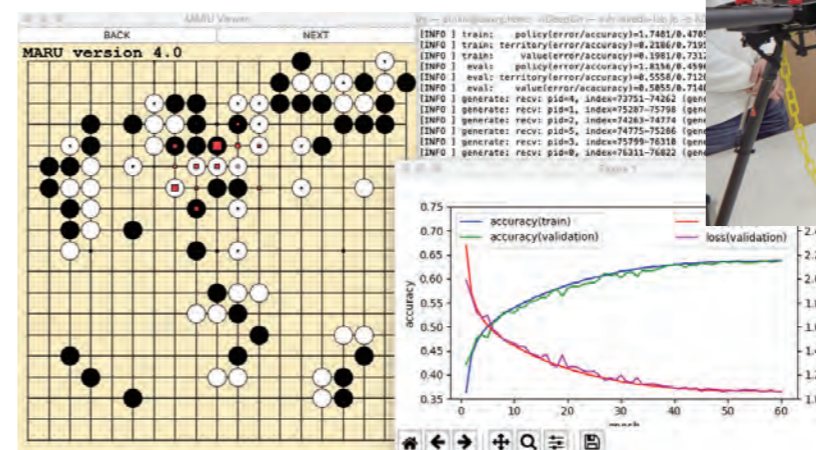


文理の区別なく、
データを活用する力を身につける

囲碁AI「AlphaGo」が世界チャンピオンに勝利し、その高い能力が驚きをもって世界に報じられた一方で、AI(人工知能)はスマートフォンの音声検索や画像認識など、私たちの生活にも着実に浸透してきています。AIをはじめ、IoT(モノのインターネット)、ロボット、ビッグデータなどの技術が急速に進化する現代において、収集したデータを分析・活用する「データサイエンス」が社会の課題を解決する方法として注目されています。

本学科では、統計学、プログラミング、AI技術などを用いて社会やビジネスの課題を解決できるデータサイエンス人材を育成します。データサイエンス人材とはどのような人を指すのでしょうか。まず、「必要なデータをどのように取得するか?」「最適なデータ解析方法は何か?」といった問題を解決できなくてはなりません。そのために数理科学や情報

科学といったデータを扱うための知識や技術が必要です。さらに、経営学や社会学に精通して課題の背景を理解した上で、「抽出すべきデータはどのようなものか?」という問題も解決する必要があります。本学科のカリキュラムは、情報科学・数理科学・社会科学について広く学ぶ講義と、現実にあるデータを活用して社会に新たな価値を創造し、還元するための実践的な演習で構成されています。データサイエンスを共通項として集まった文系・理系の学生の皆さんが、自らの強みを生かしながら大学生活を送ることができます。



データサイエンス学科

入学定員：190名

専門教育の特徴

本学科では、大きく3つの教育分野(情報科学、数理学、社会科学)を設置しています。1,2年次では「データサイエンス」を学ぶに当たり、3つの教育分野の基本事項とそれらの関連を理解するために専門基盤科目を置いていきます。これらの科目は、皆さんが大学に入学するまでに積み重ねてきた学習の度合に関係なく、基礎からしっかり学ぶことができるように設計されています。3年次以降は、3つの教育分野のいずれかの教員のゼミに所属して、より専門性の高い知識と技能を学んでいきます。

数理学科目群はデータ分析力を養うためのもので、データを扱う上で必要な暗号などのセキュリティも学ぶことができます。情報科学科目群では、主にプログラミングやAIの知識を深めながら、データ活用力を養っていきます。社会科学科目群では、社会の構造や仕組みをより深く理解していきます。加えて、データ分析力・データ活用力を生かして新たな価値を創造し、社会に還元する方法を学びます。

専門教育カリキュラム表

●…[必修]

演習	フレッシュパーソンセミナー● 情報学演習A●	情報学演習B● 総合研究(卒研課題)A●	総合研究(卒研課題)B●
数理	基礎数学 基礎統計学●	応用統計学 線形代数学入門	線形代数学A 微分積分学A
情報	情報社会と情報倫理● コンピュータ科学●	プログラミング概論● プログラミング基礎	情報理論基礎● データサイエンスA● データサイエンスB
社会	社会調査基礎論● 社会調査法	情報活用とデジタルヒューマニティーズ オープンデータの活用とデータの可視化●	経営学概論● プロジェクトマネジメントと組織論
数理	集合論 線形代数学B 微分積分学B	確率・統計 解析学A 解析学B	代数学A 代数学B 幾何学A 幾何学B 複素関数 フーリエ解析 数学とコンピュータ 感覚知覚情報論A 感覚知覚情報論B 自然情報科学
情報	アルゴリズムとデータ構造 プログラミング応用 機械学習	ソフトウェア開発論 情報通信ネットワーク基礎論 情報通信ネットワーク運用論	データベースシステム ウェブサイト構築法 デジタルメディア表現と技術A デジタルメディア表現と技術B デジタルメディア制作 情報サービスとIoT
社会	社会統計学A 社会統計学B 社会調査実習A	社会調査実習B 多変量データ分析法 ゲームスタディーズ	社会ネットワーク基礎論 数理社会学 テキストマイニング 情報とビジネス 情報と地域連携 マーケティングリサーチ 情報と防災・福祉

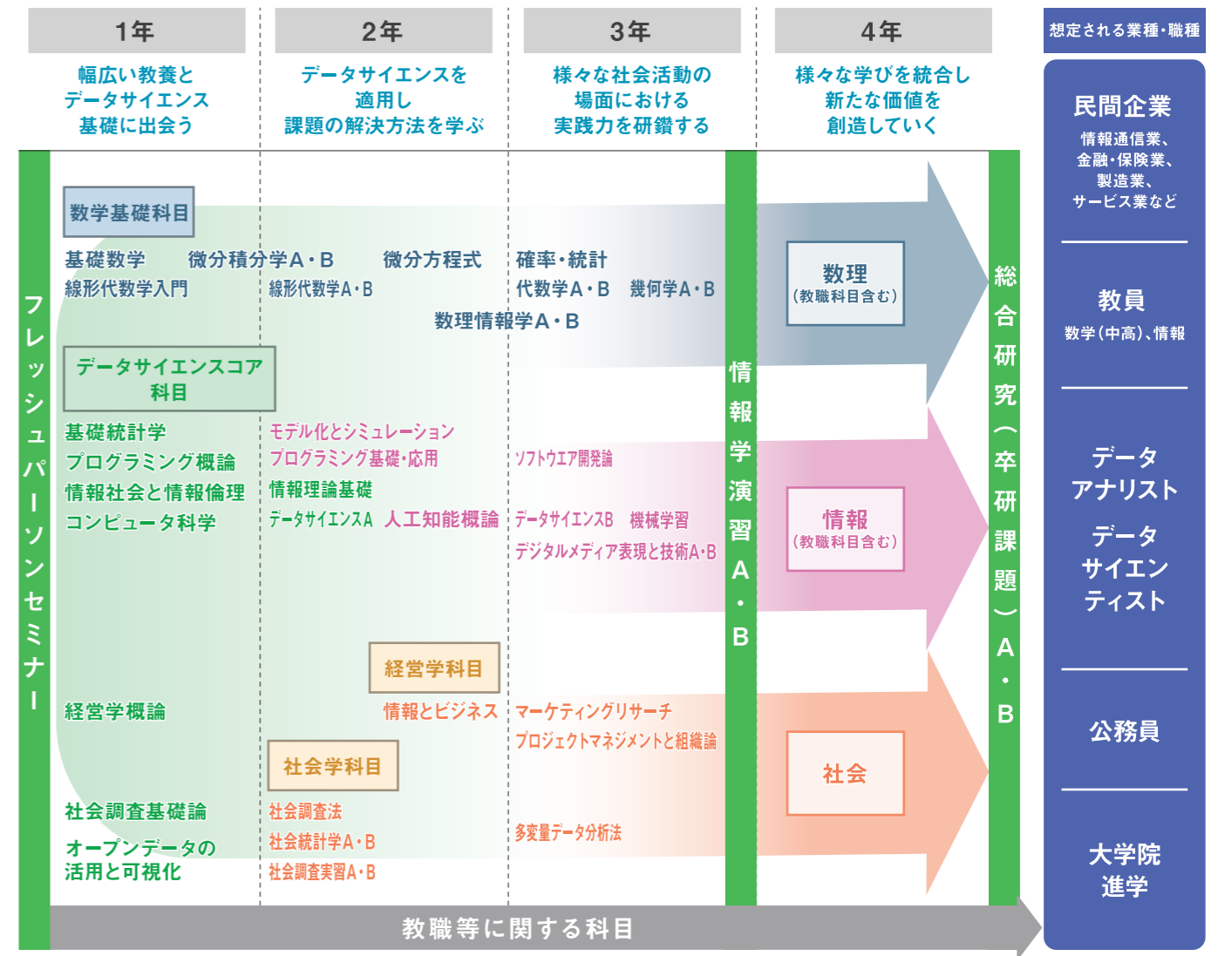
研究領域の紹介

現代社会の中で日々発生する膨大なデータを分析し、新たな価値を創造し、それを社会に還元する高い専門性を持つ人材育成のため、データサイエンス学科では3つの研究領域、つまり情報科学・数理学・社会科学を設け、それぞれに専門性を有する教授陣を配置し、最先端の教育研究体制を整えています。

情報科学の領域では、IoT(モノのインターネット)、AI、ロボット、コンピュータ、ネットワーク、VR、Webシステム、アプリ、マルチメディアを教育

研究します。数理学の領域では、情報の暗号化などに応用される代数学や幾何学、様々な現象の数値モデルを構築する確率論・統計学や解析学、また、情報という視点から見た生命科学や天文学などの教育研究を行います。社会科学の領域では、統計学を社会科学に応用する社会統計学、社会を数値でとらえる社会ネットワーク分析、メディアや情報通信技術と人間社会の分析、福祉・防災などの教育研究を行います。

カリキュラムモデル



取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(数学)
- 高等学校教諭一種免許状(数学)
- 高等学校教諭一種免許状(情報)
- 社会調査士

想定される卒業後の進路

- 教員
- 公務員
- 金融・保険業
- 情報通信業
- サービス業
- 製造業
- 教育業
- 大学院進学 など

人間科学部

心理行動科学科

人間の心と身体を
科学する。

学部ポリシー



理念・目的

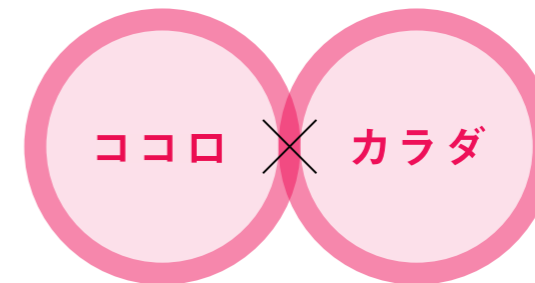
人間生活の抱える種々の問題に現実的に対処すべく、
人間を多角的・実証的に捉える力を備え、
健康的な生のあり方を追求する人材を養成する。

教育 目標

1. 人間の行動とその心理過程、及びそれらを規定する諸要因について、深い理解と知識を備えている。
2. 人間の行動を実証的に分析できる思考力、技能を備えている。
3. 現実の社会生活の中に問題を発見しそれを解決するために、自らの知識と技能と意欲とを主体的に活かすことができる。
4. 自らの生が、他者の生、ひいては人類全体の生とつながっていることを理解することができる。

心理行動科学科

入学定員：165名



人間とは何かを
探究する術を身につける

人間の心を深く理解するには心そのものに注目するだけでなく、心と密接につながる身体、そして心をもつ人同士のつながりが作り出す社会についても知る必要があります。本学科ではこの視点に立ち、全ての学生が心理学の基礎・応用・臨床、そして関連領域であるスポーツ科学や社会学を総合的に学びます。心理学と行動科学の諸領域を幅広く学修することにより、人間を多角的・実証的に捉える術を身につけると同時に、現代人が抱える様々な心身の問題に対処できる人材の育成を目指します。

近年の相次ぐ震災や豪雨災害のみならず、コロナ禍の長期化で心と身体の健康管理における心理学と行動科学の重要性が一層認識されるようになりました。私たちの心身や社会の問題は平時よりも非常時とその後の暮らしの中で表れやすい

からです。人間の心の働きと行動の仕組みを多角的に学ぶことで、自己や他者の心と身体の諸側面を理解できるようになるだけでなく、その実践が私たちの社会をよりよくすることにつながると考えます。

本学科のカリキュラムには、「公認心理師」試験の受験資格取得に必要な学部科目が含まれています*。また、心理学全般の科目を偏りなく修得したことを示す「認定心理士」の資格や、社会調査の専門的な知識と能力を持つことを示す「社会調査士」の資格の取得も可能です。

*公認心理師の学部科目「心理実習」では、人数制限を行うことがあるとともに、別途実習費がかかります。
また、公認心理師の大学院科目は本学大学院の人間情報学研究科で履修できます。



心理行動科学科

入学定員：165名

専門教育の特徴

心理行動科学科では、心理学を中心に、スポーツ科学や社会学も加えた専門科目を数多く準備しています。そのため、人間の心と行動に関する様々な問題を多角的かつ実証的に分析・考察するための専門知識と技能を広く深く身につけることができます。人間の心と行動に対する多角的な理解を促すために、本学科では、心理学、スポーツ科学、社会学の講義科目を「臨床」、「個人」、「社会」という3つの視点で大別して配置しました。3つの視点から各領域の知的営みを見渡すことにより、

領域同士の有機的な関係性も意識しながら学びを進めることができます。また、実際に多角的かつ実証的に思考する技能を身につけるためには、地道な訓練が必要です。本学科では、1年次の「基礎演習」や2年次の実験・実習科目、3年次の「演習」(ゼミ)、4年次の「卒業研究」を通して、科学的な思考力、実験や調査の計画力、データ分析の技能といった研究リテラシーを着実に身につけてもらいます。

専門教育カリキュラム表

●…[必修]

専門 基盤科目	心理学概論● 臨床心理学概論●	社会学概論● 社会調査基礎論●	健康と身体活動の基礎A● 健康と身体活動の基礎B●
研究方法 科目	基礎統計学 心理学研究法	心理学統計法 社会調査法	社会統計学 多変量解析 運動学研究法 運動学統計法
実験・実習 科目	心理学実験 心理的アセスメント	社会調査実習A 社会調査実習B	運動学実験実習A 運動学実験実習B
演習科目	基礎演習A● 基礎演習B●	演習A● 演習B●	特殊研究 文献講読A 卒業研究A●
臨床	障害者・障害児心理学● 人体の構造と機能及び疾病●	健康・医療心理学 福祉心理学	精神疾患とその治療 衛生公衆衛生学● 学校保健I● 学校保健II● 心理学的支援法
個人	知覚・認知心理学 学習・言語心理学	感情・人格心理学 神経・生理心理学	発達心理学 意思決定の科学 スポーツ心理学I● スポーツ心理学II 運動方法学
社会	社会・集団・家族心理学● 教育・学校心理学●	ジェンダーの社会学● 現代社会と心理●	産業・組織心理学 関係行政論 スポーツマネジメント 家族社会学 社会学 不平等の社会学 心理行動科学特殊講義C

ゼミの紹介

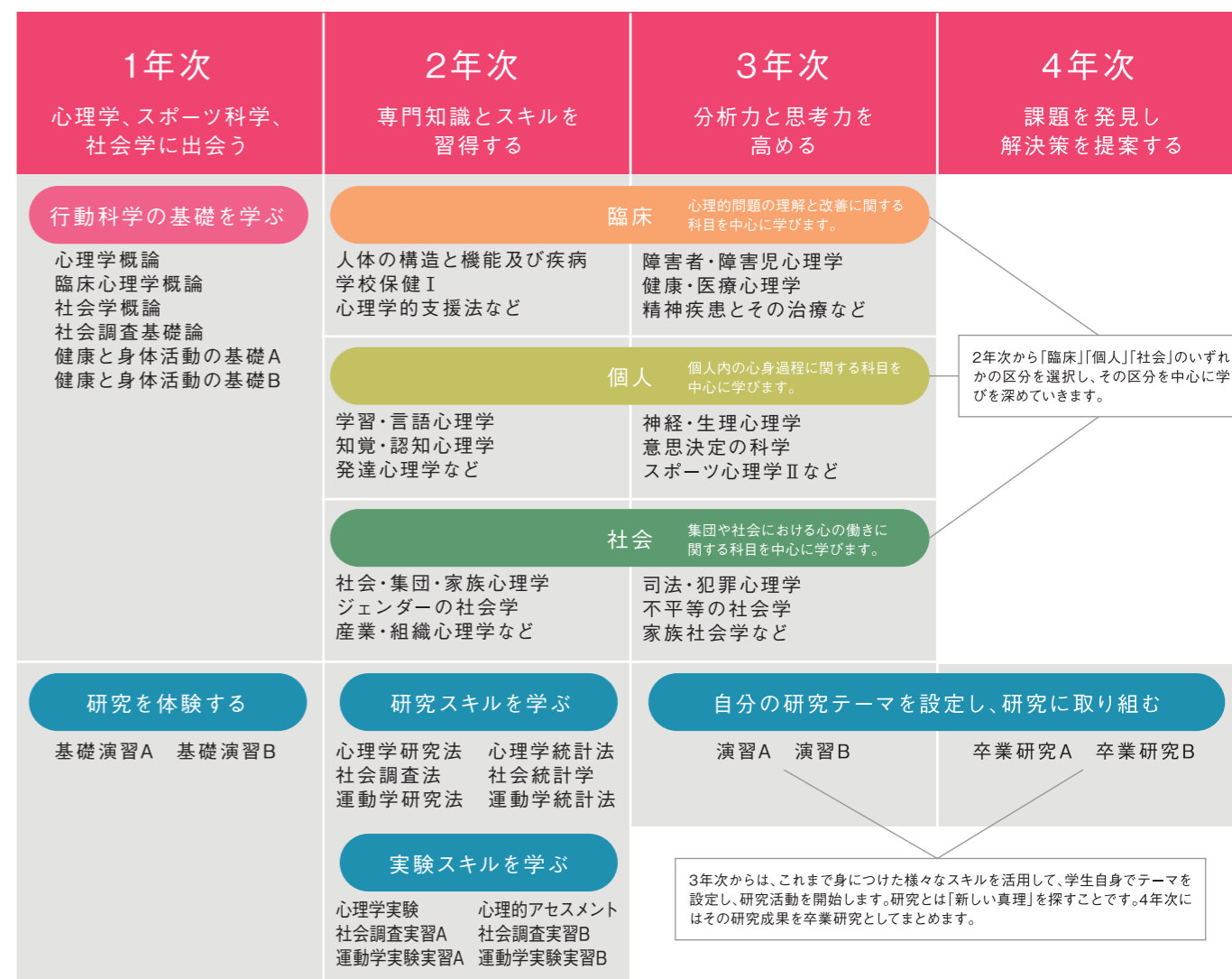
「演習A」(3年次前期)・「演習B」(3年次後期)

金井嘉宏教授

現在所属している学科では、ストレスと上手につきあったり、ポジティブな感情を高める方法を科学的に検討する臨床心理学をテーマとしたゼミを運営しています。教員は不安症やうつ病に対する認知行動療法(心理療法のひとつ)の研究や臨床実践を専門にしていますが、学生はそれぞれが興味をもったテーマの研究に取り組んでいます。研究室のVisionのひとつに「心理的な問題や症状で困っている人の笑顔を増やす研究成果を発信する」があり、それに共感した学生が集まっています。

これまでに行われた卒業論文のテーマでは、今注目されているマインドフルネスの効果を調べる研究や、利他的な配慮をもってグループ討議を行うことがポジティブ感情に及ぼす影響を調べた研究があります。例えば、他者に思いやりを向けるマインドフルネスのトレーニングを行うことによって、スピーチなどの苦手な対人場面の回避が減ることがわかりました。こうした心理的な支援方法の効果はアンケートなどの心理指標だけでなく、心拍数や脳波、ストレスホルモン(コルチゾール)など、身体的健康の側面からも測定して多角的に検討しています。

カリキュラムモデル



取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(保健体育)
- 高等学校教諭一種免許状(保健体育)
- 公認心理師
※卒業要件単位に含まれる科目のほか、公認心理師関連科目の履修が必要となります。さらに、大学院において省令で定める科目の履修もしくは特定施設における特定期間の実務経験が必要となります。
- 認定心理士
- 社会調査士

想定される卒業後の進路

- サービス業
(情報通信業、宿泊・飲食サービス業、教育・学習支援業、医療・福祉業)
- 金融・保険業
- 卸売業
- 小売業
- 運輸業
- 公務員
- 教員
- 各種相談員
- スポーツ指導員
- 公認心理師対応
大学院進学 など

国際学部

国際教養学科

教養を手に
地域へ、世界へ。

学部ポリシー



理念・目的

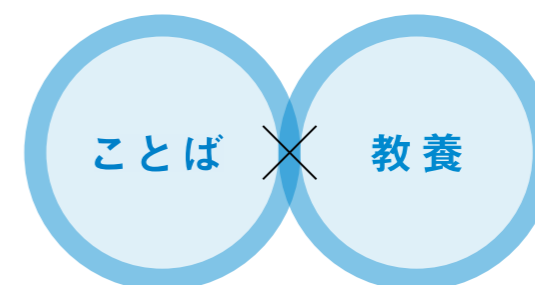
日本が置かれた東アジアと世界の諸地域を幅広く視野に入れ、そこに住む人々の社会・文化・歴史・言語の多様性を学び、相互に共通の課題や問題を発見し、その解決に向けて国家、民族、地域の壁を越えて協力し、行動できる「よき地球市民」の育成を目指す。

教育目標

1. 世界の様々な国や地域における社会・文化・歴史・言語の多様性と相互関連性を理解し、グローバル化について多角的かつ相対的に考えることができる人材の育成。
2. グローバル化の結果として生じる国境や地域を越えた共通課題を自ら発見し、他者と協力しながら、粘り強く解決策を模索できる人材の育成。
3. 「国際補助言語」である英語、ないし東アジア諸言語（中国語、韓国・朝鮮語、日本語）の運用能力を身に付け、それらを利用して異なる社会的・文化的背景を有する人々と適切な意思疎通を図り、「協働」や「共生」のために活かすことができる人材の育成。
4. 学修の成果を活かして自分の生きるローカルなコミュニティ（地域、職場など）のために貢献しつつも、グローバルコミュニティ（外側の世界）への関心や貢献も忘れず、世界のどこにあって自らの役割と使命を真摯に考え、人生を豊かに生きようとする姿勢を持つ人材の育成。

国際教養学科

入学定員：130名



世界の仕組みを学び、
視野を広げる

「国際」という言葉から、英語を流暢に話す人が外国で活躍する姿を想像すると、特別な感じがしますが、「国際」は身近にあります。地域の店舗や学校に外国出身者がいることは珍しくありません。海外の出来事が日本に波及することも日常的。つまり自分が行かなくても「国際」はやってくるのです。

このように国境を越えて変化の波が押し寄せる現代を生き抜くための教養は、目の前の問題が実は過去の歴史や遠くの出来事とつながっていることを理解することから始まります。本学科では、日本と東アジアに軸足を置きつつ、世界を形作る言語・文化・歴史・社会の仕組みなどを学び、背景が異なる人々と関わりながら広い視野で課題の解決方法を考えることができる人を養成します。

背景が異なる人々と関わる際に有用なのは外国語です。本学科では、英語、中国語、韓国朝鮮語のいずれかを学び、「使える」レベルにすることを目指します。また多様な国々から日本に来る人々と交わるときに共通語となる日本語の役割についても学び、日本の国際化と多文化共生の推進に貢献してほしいと願います。

本学科の教員集団は、外国にルーツを持ち学位を日本で取得、日本出身で学位を外国で取得、複数の国々での研究歴など多様性に富み、小さなグローバル社会を形成しています。時には使用言語を切り替えながら協力する教員たちと接することで、国際化が進む社会を身近に感じられると思います。



専門教育の特徴

本学科の専門教育の柱の一つは外国語教育です。英語、中国語、韓国朝鮮語のどれかを3年間継続して学んで実践力を身につけます。それ以外の専門科目は3系統に分かれます。第1類「言語と多文化共生」では、言語や文化の比較を通して日本語と日本文化を相対的に理解し、言語と社会の関係や多文化共生について考察します。第2類「東アジア研究」においては、中国、韓国朝鮮、そして日本が互いとの関係性の中で辿ってきた道や現在

抱える問題などについて学びます。第3類「グローバルスタディーズ」においては、国際関係の構築や国際ビジネスの現場において、どのような問題にどのように対処してきたのかを学びます。どの類を中心に学ぶかは興味に合わせて選択でき、特に興味のある分野については、3年次に少人数の演習で専門的に学び、4年次に研究を深めます。また、どの類にも英語で開講される科目があるので、上級の英語力を目指す人は挑戦できます。

専門教育カリキュラム表

●…[必修]

基幹科目		国際学概説● 異文化体験演習A(外国人支援) 国際学演習I● 卒業演習I● 異文化体験演習B(インターンシップ) 国際学演習II● 卒業演習II●				
専門外国語科目	第1類	総合英語I A 総合英語I B 英語リーディングセミナーA 英語リーディングセミナーB 英語コミュニケーションセミナー	英語ディスカッションセミナー 初級中国語A 初級中国語B	実践中国語I A 実践中国語I B	初級韓国朝鮮語A 初級韓国朝鮮語B	実践韓国朝鮮語I A 実践韓国朝鮮語I B
	第2類	総合英語II 英語ライティングセミナー 英語プレゼンテーションセミナー 英語で学ぶ時事問題	英語で学ぶ日本の社会と文化 ビジネス英語 日英翻訳実践 英語検定試験研究	中級中国語A 中級中国語B 実践中国語II A 実践中国語II B	上級中国語A 上級中国語B 実践中国語III A 実践中国語III B	中級韓国朝鮮語A 中級韓国朝鮮語B 実践韓国朝鮮語II A 実践韓国朝鮮語II B
第1類 (言語と多文化共生)		日本語のしくみ 日本語学I 日本語学II 異文化コミュニケーション論	比較文化論 ジェンダーと言語 モノと宗教 社会言語学	共生言語学 比較言語論I 比較言語論II 言語習得論	言語政策論 言語とテクノロジー Topics in Japanese Linguistics Topics in Japanese Culture	World Englishes World Religions Popular Culture Studies Understanding Multiculturalism
第2類 (東アジア研究)		中国語圏の言語と文化 中国語圏文化論 近現代中国の歴史と社会 現代中国の諸問題	東西文明交流I 東西文明交流II 朝鮮半島の文化と歴史I 朝鮮半島の文化と歴史II	東アジアと植民地支配 越境と移民 現代韓国の諸問題 社会的マイノリティと差別	China in Global Context Two Koreas in Global Context Contemporary Korean Culture Japan in Global Context	
第3類 (グローバルスタディーズ)		グローバル政治論I グローバル政治論II ナショナリズム論 グローバリズムとナショナリズム 会計の世界史 震災とリスクマネジメント	グローバル経済I グローバル経済II 開発と政治 平和論 グローバル・トピックス	グローバルビジネスと会計情報I グローバルビジネスと会計情報II International Relations I International Relations II Understanding Global Society I Understanding Global Society II	Global Business Case Studies I Global Business Case Studies II Contemporary Political Issues	

教員と研究領域の紹介

「言語と多文化共生」の系統に属する教員は、英語教育学、日本語教育学、韓国語学、日英翻訳とジェンダーの問題など、主に言語に関わる研究のほか、日本の社会・文化の特徴、日本における多言語多文化共生、多言語地域の言語政策など、文化と社会に関わる研究をしています。

「東アジア研究」の系統に属する教員は、近現代の中国語圏文化の特徴、東アジアにおける国家間接触の歴史、朝鮮半島の近現代史、日韓関係における差別と共生など、日本・中国・韓国朝鮮の間に存在する複雑な関係性の実態や背景を研究しています。

「グローバルスタディーズ」の系統に属する教員は、国際化によって発生する様々な問題を、それぞれの専門分野の視点で研究しています。例えば、

先進国と途上国の格差(政治学)、国際化により強まる外国排斥(社会学)、多文化共生社会の現状(国際関係学)、災害が企業経営に与える影響(経営学)などです。

国境を越えて本学科に集まる教員の背景は、実に多様です。日本を出て海外で学び経験を積んだ人はもちろん、逆に日本や東アジアに興味を持って海外から来た人もいます。また、母国を離れて外国で長く暮らしたあと国籍を変更した人や、日本で生まれ育ったけれど外国とのつながりを常に意識する環境にある人もいます。彼らの姿を通して、グローバル社会で生きるとはどのようなことかを体感してください。

カリキュラムモデル

英語重視型

基幹科目 専門外国語科目 第1類 第2類 第3類

1年	2年	3年	4年
外国語学習を中心として、幅広く学ぶ	外国語学習を続けながら、学びの方向性を決める	外国語能力と専門性を高める	学びを統合する
国際学概説		国際学演習I 国際学演習II	卒業演習I 卒業演習II
総合英語I A 総合英語I B 英語コミュニケーションセミナー 英語ディスカッションセミナー 英語リーディングセミナーA 英語リーディングセミナーB	総合英語II 英語ライティングセミナー 英語プレゼンテーションセミナー 英語で学ぶ日本の社会と文化 英語で学ぶ時事問題	日英翻訳実践 ビジネス英語 英語検定試験研究	
	異文化コミュニケーション論 比較言語論I 東西文明交流I 東西文明交流II	Topics in Japanese Culture World Englishes Understanding Multiculturalism World Religions	
		東アジアと植民地支配 越境と移民 Japan in Global Context	China in Global Context
	グローバル経済I グローバル政治論I ナショナリズム論 会計の世界史 グローバル・トピックス	グローバル経済II グローバル政治論II グローバリズムとナショナリズム 震災とリスクマネジメント	グローバルビジネスと会計情報I グローバルビジネスと会計情報II 開発と政治 平和論 Global Business Case Studies I Global Business Case Studies II International Relations I International Relations II

中国語と東アジア型

基幹科目 専門外国語科目 第1類 第2類 第3類

1年	2年	3年	4年
外国語学習を中心として、幅広く学ぶ	外国語学習を続けながら、東アジアを中心に学ぶ	外国語能力を高め、グローバル化の学びを広げる	学びを統合する
国際学概説		国際学演習I 国際学演習II	卒業演習I 卒業演習II
初級中国語A 初級中国語B 実践中国語I A 実践中国語I B	中級中国語A 中級中国語B 実践中国語II A 実践中国語II B	上級中国語A 上級中国語B 実践中国語III A 実践中国語III B	
日本語のしくみ	比較文化論 モノと宗教	異文化コミュニケーション論 共生言語学 社会言語学 言語とテクノロジー	
	中国語圏の言語と文化 中国語圏文化論 近現代中国の歴史と社会 現代中国の諸問題	現代韓国の諸問題 社会的マイノリティと差別	
	グローバル政治論I グローバル政治論II ナショナリズム論 グローバリズムとナショナリズム 会計の世界史 震災とリスクマネジメント	グローバル経済I グローバル経済II グローバル・トピックス 震災とリスクマネジメント	平和論

取得可能な資格

- 日本語教員基礎資格(認定)

想定される卒業後の進路

- サービス業
- 卸売業
- 小売業
- 製造業
- 金融・保険業
- 情報通信業
- 公務員
(国内外の行政機関勤務を含む)
- 国内外の日本語学校教員
- 国内外の大学院進学 など

学部・学科一覧

学部	学科	学びの内容	専門分野
文学部	英文学科	英語能力を高め、ことばと人間について研究し真の国際人をめざす	英米文学 英語学
	総合人文学科	先人の知恵と行いを学び豊かな人間性と英知を育む	思想・哲学 文化・芸術 宗教・神学
	歴史学科	世界と地域の歴史を通じて現在、未来を考える	日本史、アジア史、 ヨーロッパ史、考古学、民俗学
	教育学科	人の学びと成長について深く考えたとともに、 教師としての実践的指導力を育てる	教育学
経済学部	経済学科	経済学的な思考を身に付けるとともに現代社会の問題に目を向け、 将来を見通せる人材を育成する	理論・思想コース 産業・政策コース 世界・日本・東北コース
経営学部	経営学科	経営学の理論をバランスよく学び、問題解決能力を身につける	マネジメント マーケティング ファイナンス アカウンティング
法学部	法律学科	法についての正しい知識と思考を身につける	政策・行政コース 企業法務コース 法律専門職コース
工学部	機械知能工学科	モノづくりを通して社会の問題を解決できるエンジニアをめざす	スマートデザインコース グリーンエナジーシステムコース バイオロボティクスコース メカノエンジニアリングコース
	電気電子工学科	電気・電子・情報通信に関する知識・技術を網羅的に学ぶ	電力・制御系 情報・通信系 電子・材料系
	環境建設工学科	建設系技術者としての不可欠なスキルを習得し創造的な人材を育成	環境土木コース 建築コース
地域総合学部	地域コミュニティ学科	多様な要素から成り立つ地域を深く理解し、 地域住民の視点からよりよい地域を構想する力を身につける	地理学、社会学、社会福祉学、 教育学、地球科学、生態学
	政策デザイン学科	地域社会が抱える多様な問題を多角的に理解できるようになる。 また共生社会の実現に向けた政策を自ら主体となって考察・提案し、 他者と協働して遂行できるようになる	公共行政 経済産業 市民社会
情報学部	データサイエンス学科	情報科学、数理科学や社会科学の学びを通して、 社会が抱える課題を解決し、新たな価値を創造できる人材を育成する	データサイエンス 情報科学 数理科学 社会科学
人間科学部	心理行動科学科	人間の行動とその心的過程、およびそれらを規定する諸要因について 科学的に分析する技法と思考力を身につけ、 人間についてのより深い理解と知識を得る	心理学 スポーツ科学 社会学
国際学部	国際教養学科	外国語と日本語の運用能力を高めながら言語・文化・社会の多様性を学び、 東アジア地域の問題やグローバル化の課題に取り組む力を身につける	言語と多文化共生 東アジア研究 グローバルスタディーズ

めざす業種	資格			定員	初年度納付金 ^{※11}	
	教職員免許状(一種)					その他の資格
	小学校	中学校	高等学校			
航空、教員、教育、旅行、運輸、公務員、金融・保険、 サービス、外資系 など	※6	英語	英語	●学芸員 ●司書 ●司書教諭 ●社会教育主事 ●社会教育士 ^{※1}	150名	130万9800円
公務員、教員、教育、学術研究(学芸員)、福祉、 NPO、マスコミ(新聞、放送、出版、広告)、聖職 (牧師、伝道者) など	※6	宗教	宗教		60名	
公務員、教員、教育、図書館司書、学術研究 (学芸員、専門調査員)、福祉、マスコミ(新聞、 放送、出版)、銀行、運輸、旅行、サービス など	※6	社会	地理歴史		170名	
公立や私立の小・中・高校教員、公立(公共) 図書館、大学などの図書館司書 など	全教科	英語	英語	●司書 ●司書教諭	70名	144万3800円
金融・保険、小売、卸売、製造、建設、サービス、 情報通信、公務員、マスコミ(新聞、放送、出版、 広告) など	※6	社会	公民・商業	ファイナンシャル・プランナー、TOEICなどの資格取得支援を しています。	430名	130万9800円
金融・保険、公認会計士、税理士、教員、小売、卸売、 製造、建設、情報・通信、マスコミ(新聞、放送、出版、 広告)、サービス など	※6	社会	公民・商業	日商簿記検定およびファイナンシャル・プランナーなどの資格取得 支援にも力を入れており、関連する科目を設置し、予備校などと連携 した講義も行っていきます。	341名	130万9800円
法曹(弁護士)、司法書士、公務員、流通、製造、 建設、金融・保険、マスコミ(新聞、放送、出版、 広告)、サービス など	※6	社会	地理歴史・公民	公務員試験、法科大学院進学、法律関連専門資格取得を 支援しています。	355名	130万9800円
製造(先端メーカー)、情報通信、自動車、サービス エンジニアリング、公務員、教員、建設、ベンチャー、 研究 など			工業	●職業訓練指導員(受験資格) ^{※2} ●自動車整備士3級(受験資格) ^{※2}	115名	172万7500円
電力、電気設備、製造、運輸、建設、自動車、情報 通信、ソフトウェア、システムエンジニア、サービス エンジニア、公務員、教員 など			工業	●第1級陸上特殊無線技士 ●第3級海上特殊無線技士 ●第一・二種電気主任技術者 ^{※2} ●第二種電気工事士受験資格(筆記試験免除) ●電気通信主任技術者 ^{※5} ●危険物取扱者甲種受験資格	130名	
公務員、建築設計、建築施工、土木設計、土木施工、 環境設計、鉄道、電力、道路、建設材料、サービス、 教員 など			工業	●測量士補 ^{※3} ●測量士受験資格 ^{※3} ●技術士受験資格・技術士補 ^{※4} ●一・二級建築士 受験資格 ^{※2} ^{※3} ^{※7} ●1級土木施工管理 技士受験資格 ^{※2} ●1級建築施工管理 技士受験資格 ^{※2}	115名	
公務員、教員、金融・保険業、地域コンサルタント 業、地回作成業、測量業、NPO法人 など	※6	社会	地理歴史・公民	●社会教育主事(社会教育士) ●測量士補 ●地域調査士 ●GIS学術士	150名	144万3800円
公務員、金融・保険業、サービス業、その他の地域 企業、教員、公企業(電力・ガス)、社会福祉法人、 NPO法人 など	※6	社会	公民	●社会福祉主事任用資格 学科の学びを通して公務員試験(行政職)の専門科目の多くを 学ぶことができます。	145名	
教員、公務員、金融・保険業、情報通信業、サー ビス業、製造業、教育業、大学院進学 など	※6	数学	数学・情報	●社会調査士	190名	151万3800円
サービス業(情報通信業、宿泊・飲食サービス業、教育・ 学習支援業、医療・福祉業)、金融・保険業、卸売業、 小売業、運輸業、公務員、教員、各種相談員、スポーツ 指導員、公認心理師対応大学院進学 など	※6	保健 体育	保健 体育	●公認心理師 ^{※8} ●認定心理士 ●社会調査士	165名	144万3800円
サービス業、卸売業、小売業、製造業、金融・保険業、 情報通信業、公務員(国内外の行政機関勤務を 含む)、国内外の日本語学校教員、国内外の大学院 進学 など				●日本語教員基礎資格(認定)	130名	144万3800円

- ※1. 2023年度入学生の金額です。
- ※2. 取得には、資格によって異なる実務経験年数が必要です。詳しくは、<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp> サイト内検索で、「工学部 資格」検索。
- ※3. 指定された科目の履修が必要です。また、指定科目の総取得単位数によって必要な実務経験年数が異なります。
- ※4. 環境土木コースのみ。(技術士受験資格は要件によって4年または7年)
- ※5. 指定された科目の履修が必要です。(「電気通信主任技術者」の試験のみ免除)
- ※6. 聖徳大学(千葉県松戸市)通信教育部の通信課程による小学校教諭一種免許状取得支援プログラムを設置しています。
- ※7. 建築コースのみ。
- ※8. 資格取得に必要な学部科目の履修が可能です。国家試験を受験するには、学部卒業後にさらに大学院で必要な科目を修めて課程を修了するか、
省令で定める施設において定められた期間以上の実務経験を積むことが必要です。

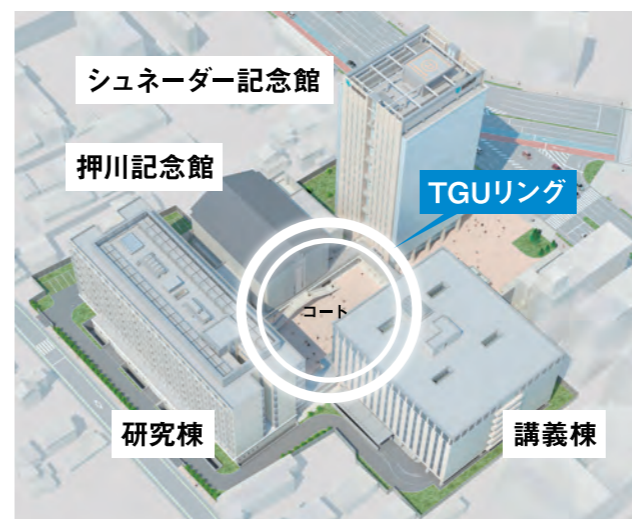
NEW BLUE ONE CAMPUS



土樋キャンパス 本館

地域と共創する都市型キャンパスへ

時代のニーズに応える教育・研究の場である都市型キャンパス（アーバンキャンパス）として、キャンパス内には地域の方々可以自由に訪れることのできる食堂や広場などのオープンスペースを整備。多目的ホールは市民活動にも利用できるようにするなど、新たな交流拠点としての役割も担います。また、地域社会との交流やフィールドワークなどを通して学生自身も学問研究における気づきを得られるようにするなど、地域と学生、相互の活性化をめざします。



4つの建物をつなぎ回遊性を高め、学生が移動しながら対話や交流をする場です。

都市型キャンパス 2023年4月 誕生

2023年4月、東北学院大学では多賀城キャンパスと泉キャンパスを集約し、新たに「五橋キャンパス」が誕生しました。伝統ある土樋キャンパスと一体となった「ひとつのキャンパス (ONE CAMPUS)」として新しい教育・研究の場へと進化することで、全学部の学生が共通の教育方針のもとに学べる環境が整い、「文理融合」によってそれぞれの専門分野を相互に深め、地域の課題を解決できる力が身につきます。

五橋
キャンパス
特設サイト



「期待の声」



ACCESS

JR仙台駅から徒歩約15分
仙台市地下鉄南北線
「五橋駅(東北学院大学前)」と直結

宮城県内はもちろん、山形・福島・岩手など隣県からも通いやすくなります。



【主要駅から仙台駅(前)までの所要時間】※2022年6月時点

路線	利用方法	所要時間
山形県より	●JR山形線利用の場合 山形駅より	[快速] 1時間05分～1時間18分
	●高速バス利用の場合 山形駅前より	1時間08分
福島県より	●東北新幹線利用の場合 福島駅より	20分～30分
	●高速バス利用の場合 郡山駅より	34分～48分
岩手県より	●東北新幹線利用の場合 一ノ関駅より	26分～37分
	●高速バス利用の場合 盛岡駅より	39分～1時間18分
仙台駅(前)より	●高速バス利用の場合 一ノ関駅前より	1時間30分

※本学調べ、利用時間、交通事情により異なります。

学生同士をつなぐ「TGUリング」

五橋キャンパスは、学生や教員が学問・研究に励む「講義棟」「研究棟」、市民も利用できる多目的ホールを備えた「押川記念館」、ラーニング・コモンズや図書館が入る地上16階建ての「シュネーダー記念館」の4つの建物で構成されます。

それぞれの建物をつなぐ回遊動線「TGUリング」は、建物間の移動をしやすいだけでなく、文系・理系学部の学生同士のコミュニケーションのきっかけをつくる「かなめ」となります。

